

## 生涯学習大沼7月の教養講座を開催しました

7月21日(金)日立市「市政出前講座」を26名の入講者と聴講しました。

演題『私たちの暮らしと産業を支える日立港について』

講師 日立市 産業立地推進課 小田部 修 様

講演は、いばらきの港・日立港区・常陸那珂港・大洗港・鹿島港の概要の紹介後日立港のおもな取り扱い貨物の紹介や航路ネットワーク(北海道航路釧路デイリー便)が有ること、更に取り扱い貨物量の推移も含め詳細に説明頂いた。

取扱貨物は、石炭、セメント、重油、非鉄金属、自動車、LNG、製造食品、生乳と多岐にわたり、私たちの暮らしと産業を支えていることがわかりました。

取扱貨物量は、LNGと自動車の輸入量が約70%を占めていることなど。

更に、脱炭素化としてカーボンニュートラルポータルを目指して、全国初の法定計画茨城港、鹿島港港湾脱炭素化推進計画を作成・公表(令和5年3月31日)したことなど。

今回の講座は身近にある日立港に関する紹介のためか、講演後の質疑応答が具体的でとても良かったのが印象的でした。

生涯学習部 尾崎重美

